

業績の回復と収益性の向上に努めるとともに、新たな収益源の創出にも注力してまいります。

代表取締役兼執行役員社長 (CEO)

松野 晴夫



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

アドバンテストグループの2009年度上半期(2009年4月1日から2009年9月30日まで)における事業の概況につきましてご報告申し上げます。

昨年発生した世界的な金融・経済危機に対して、各国間の協調政策や国内需要喚起策が功を奏し、第1四半期から世界経済に回復の兆しが見え始めました。第2四半期も引き続き、特に中国およびインドを含めたアジア新興諸国の経済成長に牽引され、世界経済はさらに回復の基調が強まりました。

半導体関連市場においては、世界各国の景気刺激策によって、デジタル家電をはじめとした民生用機器の需要が増加しました。この結果、半導体市場の需給バランスが改善し、半導体の価格にも上昇傾向が見られたほか、生産性向上や経費節減の取組みにより、半導体メーカー各社では業績改善の動きが見られました。このような環境の好転を受け、半導体メーカーでこれまで凍結されていた設備投資を再開する動きが徐々に見られるようになり、当社のテストシステムへの需要も増加いたしました。また、市況の好転要素に加えて、当社ではお客様の開発・生産活動に即応できる営業体制の施行や、より生産性の高い新製品の積極的な販売活動など、収益の改善に努めました。

以上の結果、受注高は260億円(前上半期比28.3%減 前下
 半年比89.1%増)、売上高は188億円(同64.3%減 同22.2%
 減)、営業損失は80億円、当期純損失は71億円となりました。

足元では、世界各国で景気回復・消費拡大の兆しが表れると
 ともに、半導体関連市場においては、スマートフォンやネットブ
 ックと呼ばれる携帯型・小型情報端末の需要のさらなる伸びや、
 新しいオペレーティング・システムの販売開始に伴うパソコン市
 場の需要喚起が期待され、それらの機器に搭載される半導体につ
 いても需要の拡大が期待されています。しかしながら、経済
 環境の回復基調が今後も持続するか、その先行きに対する懸念
 は払拭されておらず、各半導体メーカーは設備投資を再開し始
 めたものの依然として慎重な姿勢を崩してはおりません。

このような状況において当社は、新製品開発の手綱を緩め
 ず、お客様のニーズに合致した魅力的なソリューションを提供

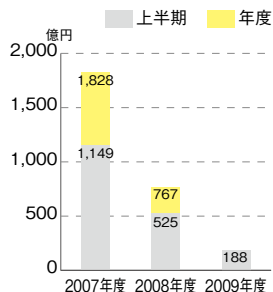
することにより、業績の回復に努めてまいります。また、既
 存の製品の拡販と並行して、新規事業の展開による半導体
 関連以外の収益源の創出にも注力してまいります。全社的な
 取組みといたしましては、本年7月にスタートした新全社運動
 「1000Days」を全力で推進し、原価低減や社内生産性改善な
 ど、収益性向上に引き続き努めてまいります。

株主の皆様への中間配当金につきましては、1株につき5円と
 し、本年12月1日を支払開始日とすることを2009年10月28日の
 取締役会において決議いたしました。

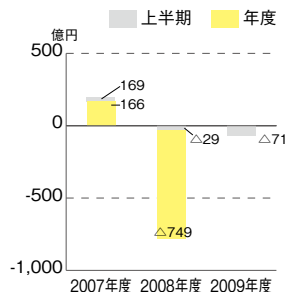
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、
 ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2009年11月

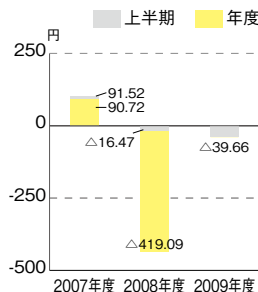
売上高(連結)



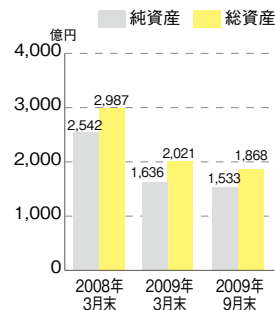
当期純利益(連結)



基本的1株当たり当期純利益
(連結)

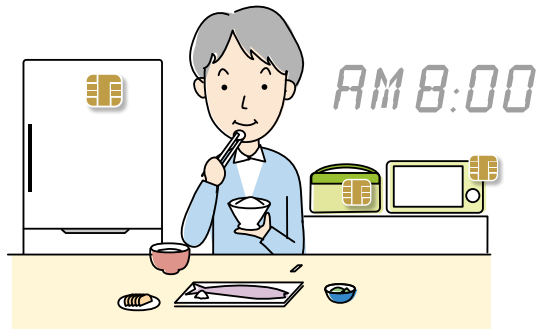
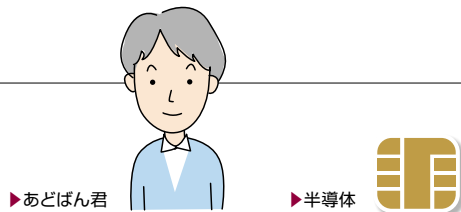


純資産・総資産(連結)



皆様の日常生活を支えています

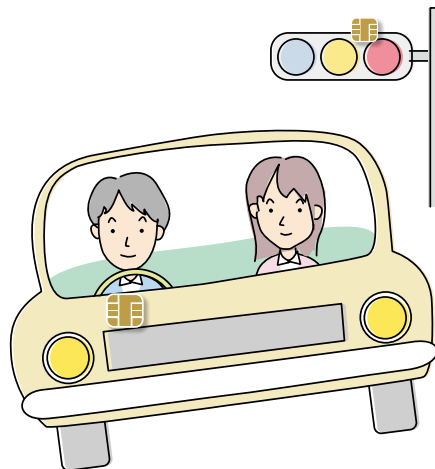
あどばん君の休日



朝食は炊きたての
おいしいご飯



「良い天気なので出かけよう」
と彼女に電話

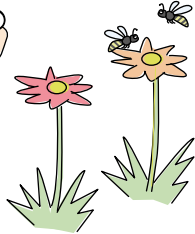
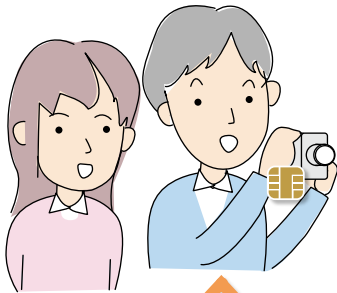


早速ドライブに出発

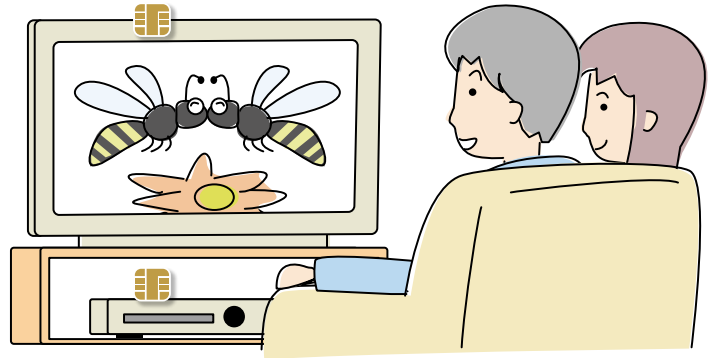
皆様が生活の様々な場面で何気なく使っている家電製品、AV機器、通信機器などには、多くの半導体が搭載されています。これらの半導体に不良があったとしたら、日常生活に支障をきたすだけではなく、事故にもつながりかねません。そうならないために、世界中の半導体工場アドバンテストの半導体テストシステムが日夜大活躍しています。

PM 1:00

自然の美しさに感動!
シャッターチャンスは逃さない



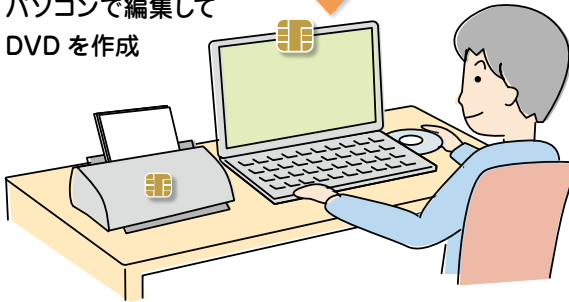
PM 7:00



でき上がった DVD を二人で楽しく鑑賞

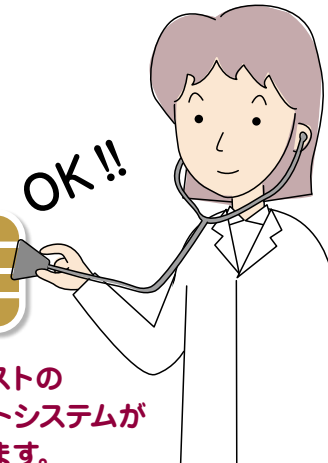
PM 4:00

今日撮った写真と動画は
パソコンで編集して
DVD を作成



OK!!

アドバンテストの
半導体テストシステムが
診断しています。



アドバンテストのテラヘルツ技術

テラヘルツとは？

テラヘルツ波とは、電波と光の間の周波数範囲に属する電磁波で、電波と光の特徴を併せ持っています。

テラヘルツ波の特徴

● 物質透過性

布、紙、木、プラスチックなどを透過し、金属、水などは透過しません。

● 指紋スペクトル

物質固有の吸収スペクトルにより物質を見分けられます。

● 人体に安全



世界初 「テラヘルツ・3Dイメージング・システム」の製品化



▲テラヘルツ・3Dイメージング・システム

アドバンテストは、テラヘルツ技術を用いた世界初の「テラヘルツ・3Dイメージング・システム」を開発いたしました。

この装置は、被測定物を破壊することなく、内部の物質の種類、分布、質量などを解析し、その結果を三次元画像で表示することができます。

今後、医療分野、バイオ関連分野を含むさまざまな分野への応用が期待できます。

未来の技術者を育む「理科教室」の開催

今日、技術立国である日本の子どもたちの理科離れが深刻化しています。アドバンテストでは、少しでもその状況を改善したいという想いから、子どもたちに科学技術に興味を持ってもらえるよう、群馬R&Dセンタ近隣の小学生を対象にした「理科工作教室」を2005年から開催しています。今回で紹介するペットボトルロケット作りのほかにも、鉱石ラジオの組立て、電磁石を使った工作、群馬R&Dセンタ内のビオトープでの自然観察会などのテーマに、毎回多数の小学生が楽しく参加しています。

それゆけ！ ぼくらのペットボトルロケット

2009年7月に開催したペットボトルロケット作りには、小学生と父兄あわせて154名に参加いただきました。社員ボランティアによるサポートのもと、ペットボトルロケット作りと打ち上げ大会が行われ、103メートル飛んだロケットもありました。



▶参加した小学生からの手紙



連結財務諸表 [米国会計基準]

記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2008年度 (2009年3月末)	2009年度上半期 (2009年9月末)
〔資産の部〕		
流動資産	157,307	142,104
現金および現金同等物	105,455	102,726
短期投資	25,114	10,208
売上債権(貸倒引当金控除後)	10,415	10,104
棚卸資産	9,737	14,417
その他の流動資産	6,586	4,649
投資有価証券	6,679	7,954
有形固定資産(純額)	33,974	32,736
無形資産(純額)	1,470	1,416
その他の資産	2,629	2,627
資産合計	202,059	186,837

科 目	2008年度 (2009年3月末)	2009年度上半期 (2009年9月末)
〔負債の部〕		
流動負債	21,537	16,432
買掛金	4,767	6,632
未払金	6,409	185
未払費用	6,043	4,158
製品保証引当金	2,811	2,581
その他の流動負債	1,507	2,876
未払退職および年金費用	13,996	14,511
その他の固定負債	2,910	2,572
負債合計	38,443	33,515
契約債務および偶発債務		
〔資本の部〕		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	40,320	40,369
利益剰余金	194,848	186,866
その他の包括利益(△損失)累計額	△14,587	△16,947
自己株式	△89,328	△89,329
資本合計	163,616	153,322
負債および資本合計	202,059	186,837

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2008年度上半期	2009年度上半期
売上高	52,520	18,769
売上原価	25,637	8,676
売上総利益	26,883	10,093
研究開発費	13,572	8,713
販売費および一般管理費	17,226	9,363
営業利益(△損失)	△3,915	△7,983
その他収益(△その他費用)	△970	1,577
税引前当期純利益(△損失)	△4,885	△6,406
法人税等	△2,013	614
持分法投資利益(△損失)	△71	△68
当期純利益(△損失)	△2,943	△7,088

セグメント別売上高

(単位：百万円)

科 目	2008年度上半期	2009年度上半期
半導体・部品テストシステム事業	35,644	11,228
メカトロニクス関連事業	11,063	3,478
サービス他	8,240	4,895
内部取引消去	△2,427	△832
合計	52,520	18,769

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

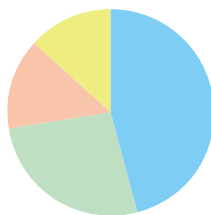
(単位：百万円)

区 分	2008年度上半期	2009年度上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,890	△13,306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,142	13,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,463	△904
現金および現金同等物に係る換算差額	96	△1,696
現金および現金同等物の純増減額(△減少)	3,381	△2,729
現金および現金同等物の期首残高	147,348	105,455
現金および現金同等物の当期末残高	150,729	102,726

■ 株式の状況 (2009年9月30日現在)

発行可能株式総数……………440,000,000株
 発行済株式の総数……………199,566,770株
 株主数……………48,248名

●所有者別株式数分布状況



金融機関・証券会社	114名	91,943千株	(46.1%)
外国人	474名	52,680千株	(26.4%)
個人・その他	47,218名	28,793千株	(14.4%)
その他の法人・自己株式	442名	26,151千株	(13.1%)

■ 大株主 (2009年9月30日現在)

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 千株	出資比率 %
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 富士通口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	20,143	11.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,317	10.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,907	6.66
J P モ ル ガ ン 証 券 株 式 会 社	5,687	3.18
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	4,216	2.36
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	3,471	1.94
第一生命保険相互会社	3,450	1.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	3,379	1.89
ビー・エヌ・ピー・パリバ・セキュリティーズ(ジャパン)リミテッド (ビー・エヌ・ピー・パリバ証券会社)	3,362	1.88
三 菱 U F J 証 券 株 式 会 社	2,768	1.55

- (注) 1. 出資比率は、自己株式(20,844千株)を控除して計算しています。
2. みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 富士通口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の所有株式数20,143千株は、富士通株式会社が所有していた当社株式を退職給付信託として委託した信託財産であり、議決権については富士通株式会社の指図により行使されることとなっております。
3. 「株券等の大量保有の状況に関する開示」制度に基づき、2009年8月3日付で提出された変更報告書により、株式会社三菱東京UFJ銀行他5社が2009年7月27日現在14,569千株を共同保有している旨、2008年4月22日付で提出された変更報告書により、野村證券株式会社他2社が2008年4月15日現在10,172千株を共同保有している旨の報告を受けておりますが、当社として実質所有株式数の確認ができない部分については上記表に含めておりません。

●取締役および監査役

代表取締役会長	丸山利雄
代表取締役	松野晴夫
取締役	秋草直之
取締役	萩尾保繁
取締役	得能孝寛
取締役	塚原寛一
取締役	栗田優一
取締役	澤井博保
取締役	黒江真一郎
常勤監査役	大和田等
常勤監査役	森田祐理
監査役	山室恵郎
監査役	羽田二朗

●執行役員

執行役員社長 (CEO)	松野晴夫
専務執行役員	得能孝寛
常務執行役員	塚原寛一
常務執行役員	栗田優一
常務執行役員	澤井博保
常務執行役員	黒江真一郎
常務執行役員	八木芳朗
常務執行役員	中村弘志
常務執行役員	吉田芳明
執行役員	清水雅男
執行役員	今田英明
執行役員	川田保博
執行役員	杉浦孝隆
執行役員	関野世範 (ミヨン セボン)
執行役員	塚越聡一
執行役員	Josef Schraetzenstaller (ヨゼフ シュレツヴェンスタラー)
執行役員	R. Keith Lee (R キース リー)

商号：株式会社アドバンテスト
ADVANTEST CORPORATION

本店：東京都練馬区旭町1丁目32番1号

本社事務所：〒100-0005
東京都千代田区丸の内1丁目6番2号
新丸の内センタービルディング
電話 03-3214-7500

設立：1954年12月2日

従業員：3,184名(連結)
(2009年9月30日現在) ※上記従業員には、派遣社員等を含んでおりません。

上場：東京証券取引所第1部(コード: 6857)
ニューヨーク証券取引所(Ticker Symbol: ATE)

株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会：毎年6月

配当金受領株主確定日：毎年3月31日および中間配当金の支払を行うときは9月30日

公告の方法：当社ウェブサイト(<http://www.advantest.co.jp/investors/>)に掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人：東京証券代行株式会社 本店

事務取扱場所：東京都千代田区大手町2丁目6番2号(日本ビル4階)

【お問い合わせ先】 ☎0120-49-7009

※ご郵送によるお手続きをなされる場合には下記郵便物送付先にご送付ください。

【郵便物送付先】

〒168-8522 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

東京証券代行株式会社 事務センター

取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店でっております。

単元株式数：100株

[お知らせ] ■住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

■未支払配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

■上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、2009年1月以降にお支払いする配当金については、株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。

配当金領収証にてお受け取りの株主様には、2009年中にお支払いした配当金に係る「支払通知書」を本年末または来年初にご送付いたします。口座振込を指定されている株主様には、ご送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、支払通知書は確定申告を行う際の添付資料としてご使用いただくことができます。

■株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(「ほふり」)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部を「ほふり」が指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。そのため、株主様にご送付する通知物の宛先が、「ほふり」が指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

ADVANTEST®

株式会社 **アドバンテスト**

<http://www.advantest.co.jp>

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング
TEL : 03-3214-7500

